令和4年度産地パワーアップ事業評価(令和3年度実績)

				成果目標								
地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物		年度	現状	年度	目標	年度	実績	達成率 (%)	都道府県の評価
豊田市地 域農業再 生協議会	1	豊田市		販売額の10% 以上増加	29 - 30	19, 936, 402円	3	22, 872, 050円	3	22, 399, 867円	83. 9%	雨よけハウスの利用により腐敗果の発生を抑えるなど事業効果はみられたものの、新規就農者の栽培管理の技術不足及び天候不順による疫病発生が要因となり目標未達成であった。 目標達成に向け、新規就農者を中心とした剪定作業や防除などの栽培管理の徹底を指導する。
豊川市地 域農業再 生協議会	1	豊川市	施設花き	販売額の10% 以上増加	28	350, 192, 364円	3	426, 666, 387円	3	400, 355, 071円	65. 6%	萎凋病により収量が低下したため、目標未達であった。 萎凋病防除のため土壌消毒を行っているが、施用時の土壌水分量を適正にすることや処理後のビニール被覆を行う等、効果的な防 除となるよう県農業改良普及課やJAなど関係機関が連携して生産者に対する指導を徹底する。 これらの取組により、病害による収量の低下を防ぎ、出荷量及び販売額が増加するよう努める。
豊川市地 域農業再 生協議会	2	豊川市	施設野菜	販売額の10% 以上増加	28	1, 342, 456, 670円	3	1, 777, 800, 400円	3	2, 066, 223, 165円		新型コロナウイルスの影響を大きく受けた品目もあるが、令和2年度から3年度にかけて、生産量や販売額が向上している取組主体が多く、目標を達成した。 一方、品目によっては、天候不良の影響や病害が原因で目標未達になった。栽培技術の改善指導を県農業改良普及課及びJAを中心に行い、天候不良への対策や病害の予防を推進させる。
蒲郡市地 域農業再 生協議会	4	蒲郡市	苺	販売額の10% 以上増加	29	81, 688, 519円	3	97, 801, 665円	3	104, 602, 204円	142. 2%	事業の効果が表れ、適切な品質管理ができたこと、作業効率が上がったことにより目標を達成した。今後も地域協議会と連携し、 病害への対策を中心に、産地の維持発展に努める。
西尾地域 農業再生 協議会	4	西尾市	茶	契約栽培の割 合の10%以上 の増加かつ 50%以上とす ること	28~ 30	0 %	3	65. 5%	3	76. 9%	117. 4%	事業を着実に進行し、目標を達成することができた。今後も成果目標である契約栽培の割合を向上させていくために、てん茶の品質向上と契約栽培が推進されるよう働きかけていく。
大口町地 域農業再 生協議会	1	大口町	水稲	輸出向け出荷 量10%以上増 加	29	6.7t	3	30t	3	44. 55t	162. 4%	育苗施設整備により、輸出先の実需者が求める食品安全や労働安全水準が満たされ、輸出向出荷量の増加に繋がった。 今後も県としてGAP講習会の開催等を通じて、安全安心な米生産を支援し、輸出用米の出荷量の維持増加を目指す。